

まちの

新春に180人が集う

=平成21年 年賀交歓会=

新春を飾る年賀交歓会が1月5日(月)行われ、約180人が出席しました。木賊町長が「今年もスマートICの恒久化、子育て支援、教育の振興など積極的に進めて参ります」とあいさつし、仲沼義春町議会議長などが参加者を代表してあいさつされました。続いて、参加者全員で牧場の朝を斉唱し、鏡開きが行われました。



▲ 年頭のあいさつをする木賊町長

1年間の無火災に誓い

=町消防団出初め式=

町消防団の出初め式が1月4日(日)町鳥見山体育館で挙行されました。当日は、団員80人が出動し、通常点検や町内を一周する防火パレードが行われました。式では、大河原正雄団長が「地域住民の信頼と期待に応えられるよう予防消防活動に取り組んで参ります」と訓示を述べられました。



▲ 通常点検の隊形を整える団員



▲ 木賊町長に寄附金を手渡す小林会長、佐久間監事(写真右)

▼ 交通死亡事故ゼロを祈願する出席者



交通事故防止を祈願

=交通安全祈願祭=

町交通安全協会主催の交通安全祈願祭が1月11日(日)高久田地内の鹿島神社で行われ、安全協会理事など関係者約50人が出席しました。関係8団体の代表が事故防止を祈願し、玉串を奉てんしました。最後に、小貫良巳町交通安全協会長が「関係機関と連携を密にして事故防止に取り組んでいきます」とあいさつされました。

▼ 出席者全員でガッツポーズ



新人戦優勝の快挙

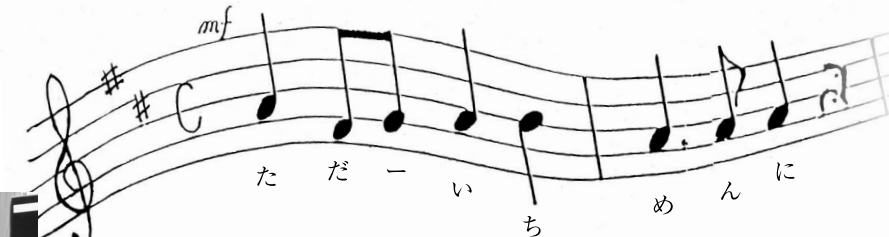
=ソフトスポ少優勝報告会=

昨年、須賀川市で行われた第7回新人交流大会に出場した鏡石町ソフトボールスポーツ少年団の優勝報告会が町公民館で行われました。渡辺秋也さん、先崎正史さんが優勝の報告をすると、木賊町長が団員にお祝いの言葉をかけました。最後に、大波智英美さん、樽川雄介さんがお礼の言葉を述べました。ソフトスポ少では、随時団員を募集しています。

ふるさと納税に寄附

=ライオンズクラブ寄附金贈呈式=

町ライオンズクラブ(小林勇雄会長)は、クリスマス家族会にて募った募金を町に寄附されました。小林勇雄会長、佐久間政勝監事が1月7日(水)木賊町長を訪れ、寄附金の贈呈式が行われました。小林会長は「まちづくりのために役立ててください」と寄附金を木賊町長に手渡されました。



平成21年 成人式

146人が社会へ船出



ピアノ伴奏の石井聡一さん



成人証書を代表授与する宗形雄大さん



謝辞を述べる遠藤温子さん



成人者を代表して宣誓する小松さん(左)と古川さん

新成人の門出を祝う成人式が1月11日(日)町公民館で挙行されました。今年成人者は昨年より22人少ない146人、昭和63年4月2日から平成元年4月1日までに生まれた方が対象となりました。

式は静粛な中、挙行され、木賊町長が「みなさんが持つ若い情熱、たくましい行動力で人生の壁を乗り越えていってください。みなさんのような若い方々が積極的にまちづくりに参加されることを希望いたします」と、吉田栄新町教育委員長が「激

動の世の中は続くと思いがすが、一日一日を精進され、世の中の重き人になられることを願っております」と式辞を述べました。

成人証書が成人者代表者の宗形雄大さんに授与され、古川翔さんと小松仁美さんが力強く宣誓しました。

また、仲沼義春町議会議長、斎藤健治県議会議長、恩師の天野典子さんが祝辞を述べられました。

その後、出席者全員で唱歌牧場の朝を斉唱し、遠藤温子さんが謝辞を述べられました。

新成人の一言



古川 翔 さん

家族、友人、故人、恩師、地域など沢山の方々に支えられ、成人を迎えることができ、心から感謝しています。社会の新しい担い手としての向上心を持ち、若さという情熱と創り変える力を十分に発揮していきたいです。



小坂橋 愛奈 さん

たくさんの方々の支えにより、こうして無事に成人式を迎えることができました。心から感謝しています。ありがとうございます。これからは、成人としての自覚と責任を持ち、努力し続けていきたいと思ひます。



添田 侑花 さん

成人の日を迎えることができ、家族や多くの方々の支えがあったことに感謝しています。これからは、成人として社会に貢献できるように自覚と責任を持ち、より多くのことを学んでいきたいと思ひます。



小山 謙 さん

本日、無事に成人を迎えることができたのも、家族や友人、地域の方々の多くの支えによるものだと心から感謝しております。これからは、成人としての自覚を持ち、鏡石に少しでも恩返しができるように頑張ります。